

1985 地域アドバイザー拠点 第18期 募集要項

一般社団法人

→ Forward to **1985** energy life

1985地域アドバイザー拠点制度とは

各地域で気候、風土、ライフスタイルに合わせた的確な省エネルギーアドバイスを行い、生活者がより豊かに、快適に家庭生活を送れるよう支援できる法人・団体を、一般社団法人Forward to 1985 energy lifeが認定するものです。

各拠点は支援・アドバイスを通して最終的には2030年頃までに家庭のエネルギー消費量と電力消費量を現在の半分にすること(1985年頃の状況に近づけること)を目標とし、当法人ではスキルアップセミナー等を通して継続的な情報提供、地域内でのイベントの共有や認知度向上のためのサポートを行っていきます。

□登録要件

- ① 拠点内に1名以上の『暮らし省エネマイスター』資格者がいること
- ② アドバイスを受けたい人が訪問できる適切な場所があること(事務所等)
- ③ 当法人の会員であること(登録と同時の入会で可)
- ④ スキルアップセミナーに参加すること

□登録方法

1 メールに記載のURLに必要な事項を記入の上、事務局までお申し込みください。

2022年2月28日
締切

2 折り返し登録料・振込先口座を記載した『登録受付書』をお送りしますのでお振込をお願い致します。

3 開催前になりましたらスキルアップセミナーの詳細案内をお送り致します
※スキルアップセミナーの参加は必須となります。

4 スキルアップセミナー全てのご参加が終了しましたら拠点ツールの発送及びHPへの正式掲載をさせていただきます。

拠点ツールとして登録証(盾)、のぼり(2枚)、ポスター(1枚)、絵本、1985公式書籍(5冊)を無料で差し上げます。(追加分については有料)

□費用

拠点登録料	20,000円
スキルアップセミナー参加費※1	6,600円 × 4回
1985シミュレーター	38,000円 (拠点価格) <small>windows版Excel2010以降でのみ動作します</small>
入会金 <small>登録時未入会の方のみ</small>	50,000円

※1初年度は原則1名以上の参加をお願い致します。マイスター資格者は必ず出席して下さい。2名以上参加の場合、追加人数×3,850円(1回あたり)となります。

□スキルアップセミナー

地域アドバイザー拠点スタッフに、その後の活動の基軸となり得る、幅広い見識を持ってもらうことを目的とし計4回のセミナーを開催します

※初年度は必ず暮らし省エネマイスター資格者が参加して下さい
※ご登録頂きましたら会場・日程等の詳細案内をお送りしますので
まずは日程の確保をお願いします

その1

2022/3/4 オンライン

○ 1985地域アドバイザー拠点としてのこれから

- ・地域アドバイザー拠点の心構え、今後の活動における要点の解説
- ・学ぶ場及び1985シミュレーター等ツールの解説

その2

2022/4/8 オンライン

○ 「暮らし省エネマイスター」としてのスキルアップ

- ・自宅の温度計測+消費エネルギー実態把握→省エネ・快適性向上の考察を通して、省エネアドバイスのスキームを掴む

その3

2022/5/13 オンライン

○ 温熱・省エネのスキルアップ

- ・拠点として理解しておかなければならない、温熱・省エネの基礎をおさらい
- ・1985シミュレーターで何ができるのか、どう活かせるのか、その入力方法とポイント、実演を交えて解説

その4

2022/6/17 オンライン

○ 1985地域アドバイザー拠点としての活動計画を考える

- ・「1985地域アドバイザー拠点」を顧客に伝えるツール・住まいセミナーの素案検討
- ・1985地域アドバイザー拠点としての「活動計画書」の披露

その後、拠点総会や地域ネットワークの会合などで情報共有を行っていきます



1985シミュレーターについて

このツールは1985アクションのために開発されたもので、「こんな改善をすればこれくらい快適性が向上し、これくらい省エネルギーになる」ということが明確に見えるシミュレーションです。

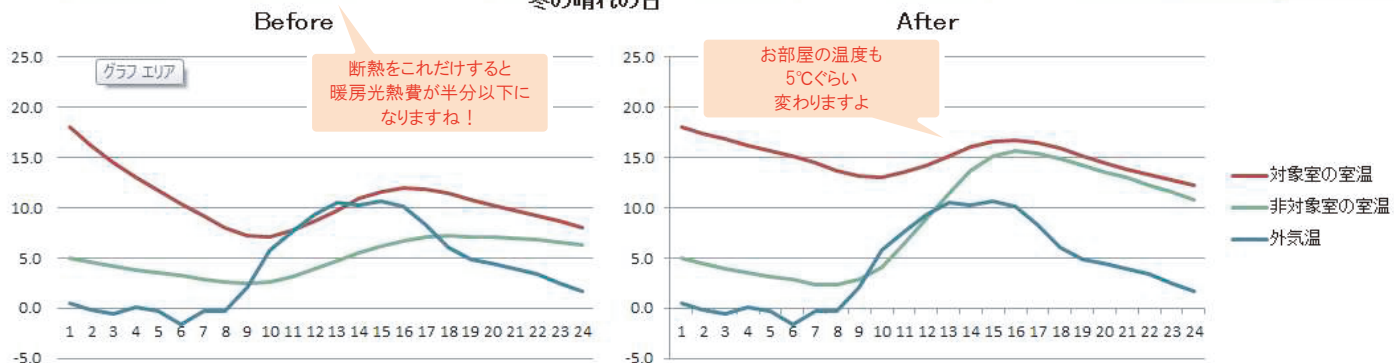
窓1枚の改善からエリア断熱、設備機器の交換、太陽光発電や太陽熱給湯の設置まで、快適性向上／省エネに向かう、あらゆる提案が評価できる内容になっており、しかも「いまの暮らし」における室温・エネルギー消費量・光熱費を元に、それらがどのように変化するかを提示することができます。詳細は事務局までお問合せ下さい。

<特徴>

- ①新築でも改修でもおよその外皮性能が出せる
- ②部屋やエリアに注目して評価できる
- ③いま(Before)のエネルギー消費から、提案後(after)のエネルギー消費を導く
- ④BeforeとAfterの結果比較がわかりやすい
- ⑤室温・光熱費・エネルギー消費量が見られる

暖房負荷(MJ/年)		暖房消費量(GJ/年)		暖房光熱費(円/年)		冷房負荷(MJ/年)		冷房消費量(GJ/年)		冷房光熱費(円/年)	
Before	After	Before	After	Before	After	Before	After	Before	After	Before	After
41,352	18,773	35,034	13,050	86,150	32,091	7,606	4,571	6,444	3,177	15,846	7,813

冬の晴れの日



1985地域アドバイザー拠点のこれまでの活動

スキルアップセミナー・拠点総会への参加



各地域ネットワークでのイベント開催・情報交換・ツール共同作成



活動支援ツール

□1985アクションナビ



毎月の電気・ガス・灯油の使用量を入力するだけで、1985家族判定ができ、他の家庭の消費エネルギー・取組みも閲覧できるコミュニティーサイト。

環境家計簿としても活用でき、1985アクションHEMSと連動すると室温もネット上で確認できます。

□1985アクションHEMS



温熱環境の見える化を実現したHEMSです。具体的には、温度計測子機を3台まで接続する事ができ、全てのデータはインターネットを介してパソコンやタブレット端末から、1985アクションナビ上で閲覧する事ができます。

□入会案内(正会員用)

このアクションは、家庭での省エネを推進することで、その“小さな省エネ”を集めて“大きな省エネ”を達成し、原発にも化石燃料にも頼らない、健全で持続可能なエネルギー社会を創出することを目指すものです。具体的には、2030年頃までに家庭のエネルギー消費量と電力消費量を現在の半分にすること(1985年頃の状況に近づけること)を目標にしています。この目標を一緒に達成していく正会員を募集します。

(1985地域アドバイザー拠点になろうとする時は本会への入会が必要となります。)

■活動内容

以下の5つの委員会が活動しています。地域アドバイザー拠点制度は「地域活性化委員会」が運営する事業で、地域で1985アクションを広め、省エネルギーに暮らせる一般生活者を増やすことが主な活動です。その他の委員会活動にも能動的に参加することができます。

- ・基盤情報作成委員会 アクションの核となる情報の作成
- ・地域活性化委員会 アクションを地域で普及
- ・省エネミーティング実行委員会 大きな“拡散”の場である全国省エネミーティングの運営
- ・他団体連携委員会 他団体/行政との連携につながる活動
- ・一般生活者啓発委員会 一般生活者の啓発につながるグッズ等の企画

■会員メリット

当法人の正会員となった個人・企業・団体等には継続的な省エネルギー情報の発信や検定・講習会等の参加費割引などのメリットがあります。

- 1985地域アドバイザー拠点⇒資格付与
- 当法人主催の講習会・検定⇒参加費割引
- パッシブデザイン認証制度PassDeC⇒申請費用割引
- 情報発信・共有のための会員限定メーリングリスト⇒参加無料
- HEMS・書籍等のツール⇒割引

■入会方法

添付1985地域アドバイザー拠点登録申請書の「登録と同時に入会」欄にチェックを入れてください。

■入会金・年会費

入会金 50,000円
初年度年会費 無料 / 2年目以降年会費 50,000円

□省エネスキルを向上・活用するための各種コンテンツ

検定で得た知識を実際の仕事に繋げていくための各種事業を行っています。全て会員価格でご参加頂けます。

資格にする

暮らし省エネ マイスター検定

“学び”を“仕事”に繋げる下準備。
住まいにおける省エネルギーに特化した専用テキストで
基礎から応用、社会的背景までを総復習

仕事に繋げる

1985地域 アドバイザー拠点

省エネルギーを仕事にすることが社会貢献にもなる。
アドバイスに欠かせない基礎知識からコミュニケーションスキル、
事業展開までを拠点同士の交流を交えながら学び、実践していく

プレゼン資料 ワークショップ

暮らし省エネマイスター検定等で学んだ内容をお客様に伝えられるよう
各社専用の具体的なパワーポイントツールに落とし込むワークショップ

環境省 うちエコ診断

環境省が作成した『うちエコ診断専用ソフト』とForward to 1985 energy life
会員専用プログラム『1985シミュレーター』で省エネ・省CO2のみならず、
快適性も視野に入れた提案で仕事に繋げていく ※別途うちエコ診断士の資格が必要です

温熱カレッジ

“温熱環境/省エネルギー”の基礎から実践的な計算スキル、
お客様への伝え方までを全6回でじっくり学ぶ

パッシブデザイン ワークショップ

パッシブデザインの実質的な設計手法を、基礎から実践まで解説し、
実際のプランニングの順序や方法などを、ワークショップ形式で学ぶ

1985リノベ学校

“部品交換型リフォーム”から“暮らし向上型リノベーション”へ。
耐久性・耐震性のみならず快適性の向上や省エネ性も視野に入れた
“暮らし向上型リノベーション”の基本から実践方法までを解説

暮らし向上